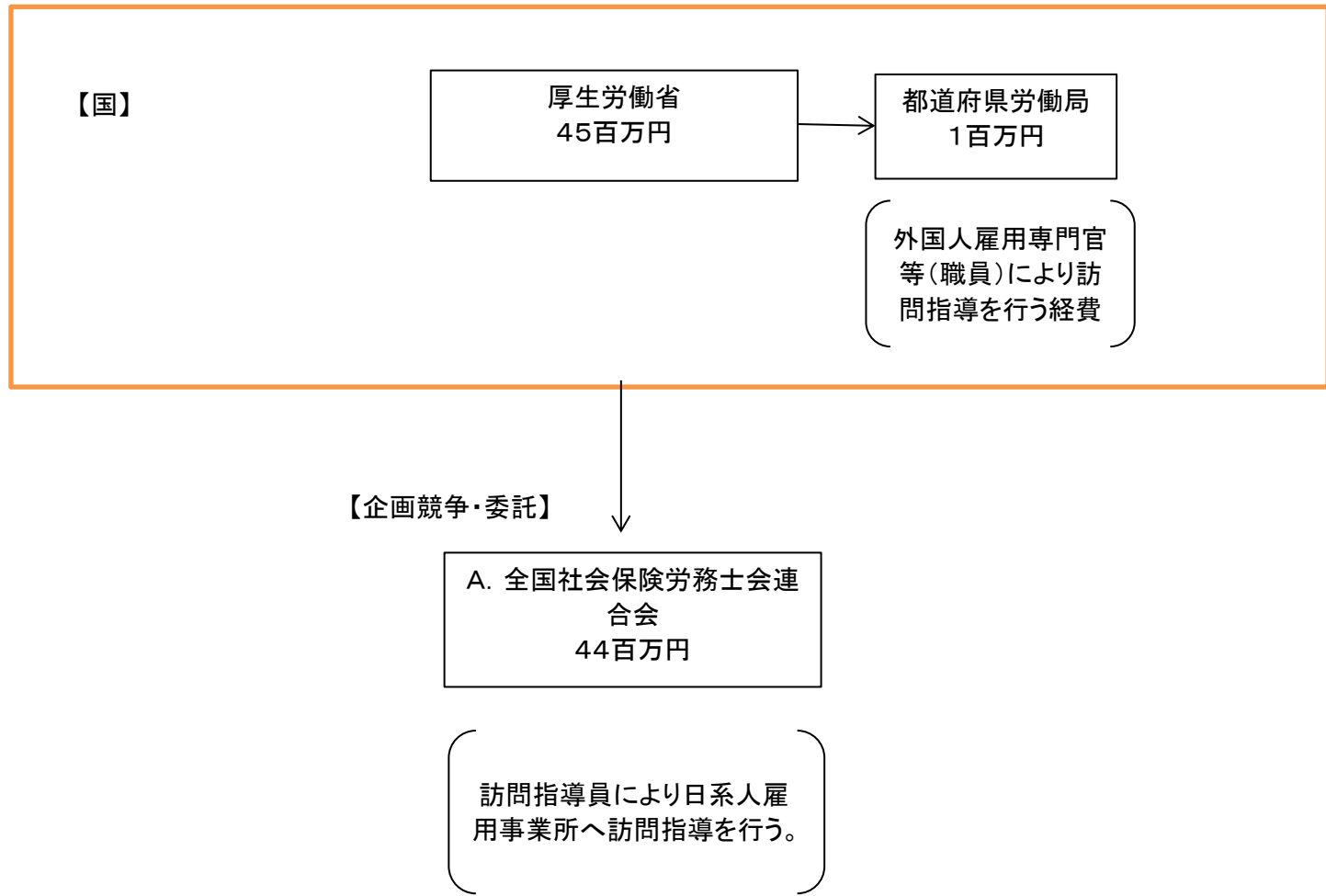


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	外国人指針に基づく雇用管理改善の促進		担当部局庁	職業安定局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～平成22年度		担当課室	外国人雇用対策課		外国人雇用対策課長	
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	Ⅱ-1-3 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用対策法第4条第1項第10号、第8条、第9条、第28条第2項 雇用保険法第62条第1項第5項		関係する計画、通知等	外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針(平成19年厚生労働省告示第277号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国人労働者について、「安い労働力」と見なす傾向や、勤務形態等も含め、日本人とは異なる雇用管理の下で処遇している事業主が少なからず存在する実態等を踏まえ、事業主に対し、外国人労働者に対しても労働・社会保険関係法令が等しく適用されることや、当該関係法令に基づく事業主の責務を遵守すべきことについて、周知啓発を図るとともに、外国人雇用管理改善をより一層強化するため、この外国人雇用事業所を訪問し、日系人等を対象とした社会保険の加入促進等の適正化事業を行っている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①公共職業安定所の職員が外国人雇用事業所を訪問し、外国人指針に基づく雇用管理改善指導を行うとともに、より高度な雇用管理が必要と認められる事業所へは、外国人雇用管理アドバイザーによる相談援助を行う。 ②日系人については、派遣・請負で就労している者が多く、不安定雇用や労働・社会保険未加入状態にある例が多いとの問題が指摘されていることから、日系人が集住する地域においては、①の取組に加え、社会保険労務士等に委嘱して、日系人を雇用する事業所に対する雇用管理改善の指導を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算		97	84		
		繰越し等					
		計		97	84		
	執行額			47	45		
	執行率(%)			49	54		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	○ 22年度…外国人雇用事業所を訪問し、労働者の雇用管理について改善の必要性があると判断し、指摘・助言を行った事業【350件以上】 ○ 21年度…事業所指導訪問件数【10,110件】以上 (21年度目標を大きく下回ったため22年度をもって廃止)		成果実績		—	6,466	722
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	○ 22年度…事業所指導訪問件数		活動実績(当初見込み)		—	6,466	8,176
単位当たりコスト	訪問1事業所当たりの経費 (10,283円/1事業所)【平成22年度】		算出根拠	単位当たりコスト=予算額/訪問事業所数			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
				—			
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業のうち民間団体への委託経費については、企画競争の結果、適任とされた団体と契約することから、会計法第29条の3第4項に該当するため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	△	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	経済の悪化による外国人離職者の急激な増加に伴い、ハローワークへの来所者が急増したため、訪問指導の中核となるべき外国人労働者専門官の窓口業務が激増し、訪問指導の事業主指導訪問の計画的実施が極めて困難な事態が生じたこと、また委託事業についても、法違反の疑いのある事案など民間人による指導になじまないものもあり、成果を上げにくいものがあつたため、成果目標に対し実績が低調であつた。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	(21年度目標を大きく下回つたため22年度をもって廃止)		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		－
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する) (単位: 百万円)

A.全国社会保険労務士会連合会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	訪問指導員謝金等	27			
人件費	連合会等人件費及び管理費	15			
消費税		2			
計		44	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.全国社会保険労務士会連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国社会保険労務士会 連合会	日系人が集住する地域においては、社会保険労務士等に委嘱して、 日系人を雇用する事業所に対する雇用管理改善の指導を行う。	44	2	98.42%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					